



## 平成27年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月3日

上場取引所 東

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社  
 コード番号 4187 URL <http://www.ooc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年4月3日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鎮目 泰昌  
 (氏名) 永松 茂治

TEL 06-6264-5071

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年11月期第1四半期の連結業績(平成26年12月1日～平成27年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第1四半期	5,768	5.9	350	2.8	380	△0.4	246	△9.4
26年11月期第1四半期	5,445	0.9	340	49.2	381	26.7	272	28.8

(注) 包括利益 27年11月期第1四半期 599百万円 (235.3%) 26年11月期第1四半期 178百万円 (△67.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第1四半期	10.76	—
26年11月期第1四半期	11.88	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第1四半期	34,605	24,747	70.9
26年11月期	34,435	24,141	69.5

(参考) 自己資本 27年11月期第1四半期 24,519百万円 26年11月期 23,920百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	5.00	—	5.00	10.00	
27年11月期	—	—	—	—	—	
27年11月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年11月期の連結業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,705	2.9	581	△8.5	605	△9.6	387	△7.5	16.92
通期	23,970	0.8	1,337	△1.5	1,424	△2.9	919	3.1	40.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年11月期1Q	22,937,038 株	26年11月期	22,937,038 株
② 期末自己株式数	27年11月期1Q	9,726 株	26年11月期	9,726 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年11月期1Q	22,927,312 株	26年11月期1Q	22,927,484 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費などに弱さがみられるものの、輸出の持ち直しなどもあり、景気は緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、海外景気の下振れ懸念や、原油価格下落の影響により、先行きの不透明な状況下で推移いたしました。

このような状況の下で当社グループは、今期（平成27年11月期）よりスタートしました10ヶ年の中長期経営計画「Next Stage 10」の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。持続的成長のための安定収益基盤である化成品事業においては、主力のアクリル酸エステル用途の開発と需要の拡大を目指し、生産設備の効率化によりコスト競争力の強化を図り、安定した高収益性確保のための電子材料事業においては、海外展開の強化と次世代材料開発に注力し収益改善に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は57億6千8百万円（前年同四半期比5.9%増）、営業利益は3億5千万円（前年同四半期比2.8%増）、経常利益は3億8千万円（前年同四半期比0.4%減）、四半期純利益は2億4千6百万円（前年同四半期比9.4%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。（セグメント間取引を含んでおります。）

## ①化成品事業

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料樹脂関連を中心に販売が堅調に推移し売上高は増加いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が低調に推移したことと、大阪工場の生産中止に伴い売上高は減少いたしました。また、売上高の減少と大阪工場の経費負担の増加により、セグメント利益は大幅に減少いたしました。この結果、売上高は27億9百万円（前年同四半期比1.6%減）、セグメント利益は2千8百万円（前年同四半期比74.6%減）となりました。

## ②電子材料事業

電子材料事業におきましては、表示材料グループは、高精細タイプの需要増加により、売上高は増加いたしました。半導体材料グループは、需要が好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、売上高の増加に伴いセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は17億5千9百万円（前年同四半期比24.0%増）、セグメント利益は2億7千5百万円（前年同四半期比35.0%増）となりました。

## ③機能化学品事業

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、顧客の在庫調整などにより、売上高は減少いたしました。機能材料グループは、販売が好調に推移し売上高は増加いたしました。また、利益率の高い製品比率の増加によりセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は13億2千6百万円（前年同四半期比2.5%増）、セグメント利益は5千2百万円（前年同四半期比94.1%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する説明

## (総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて1億6千9百万円増加し、346億5百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の減少及び投資有価証券の増加などによるものです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べて4億3千6百万円減少し、98億5千7百万円となりました。これは、主に未払金の減少及び繰延税金負債の増加などによるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて6億6百万円増加

し、247億4千7百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の増加などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年1月8日に公表いたしました連結業績予想から修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が191,029千円減少し、利益剰余金が120,431千円増加しております。なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,880,254	3,045,625
受取手形及び売掛金	8,392,775	7,781,888
有価証券	400,548	401,501
製品	2,521,693	2,855,999
仕掛品	1,233,952	1,305,612
原材料及び貯蔵品	966,665	898,073
繰延税金資産	163,183	220,159
その他	112,471	91,137
貸倒引当金	△11,504	△10,776
流動資産合計	16,660,040	16,589,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,515,903	5,420,935
機械装置及び運搬具(純額)	2,749,400	2,706,833
土地	2,290,382	2,290,382
建設仮勘定	56,804	87,068
その他(純額)	284,207	299,512
有形固定資産合計	10,896,698	10,804,731
無形固定資産		
のれん	703,133	663,333
その他	157,783	138,965
無形固定資産合計	860,916	802,298
投資その他の資産		
投資有価証券	5,467,080	5,862,556
長期預金	200,000	200,000
保険積立金	267,037	270,278
その他	83,944	76,064
投資その他の資産合計	6,018,062	6,408,898
固定資産合計	17,775,677	18,015,928
資産合計	34,435,718	34,605,151

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,731,315	4,736,378
短期借入金	10,000	210,000
1年内返済予定の長期借入金	272,925	372,925
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
未払金	1,786,961	1,161,411
未払法人税等	353,143	175,904
賞与引当金	—	178,635
役員賞与引当金	43,540	10,891
その他	455,006	456,668
流動負債合計	7,682,891	7,332,814
固定負債		
長期借入金	777,824	654,086
繰延税金負債	527,517	765,335
役員退職慰労引当金	527,939	535,481
固定資産撤去損失引当金	270,685	262,522
退職給付に係る負債	330,882	126,562
その他	176,407	180,482
固定負債合計	2,611,255	2,524,469
負債合計	10,294,147	9,857,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,600,295	3,600,295
資本剰余金	3,680,880	3,680,880
利益剰余金	15,407,299	15,659,735
自己株式	△3,944	△3,944
株主資本合計	22,684,530	22,936,967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,521,304	1,861,136
為替換算調整勘定	22,243	20,135
退職給付に係る調整累計額	△307,351	△299,205
その他の包括利益累計額合計	1,236,196	1,582,066
少数株主持分	220,843	228,833
純資産合計	24,141,570	24,747,867
負債純資産合計	34,435,718	34,605,151

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)
売上高	5,445,372	5,768,210
売上原価	4,238,973	4,495,654
売上総利益	1,206,399	1,272,556
販売費及び一般管理費	865,555	922,048
営業利益	340,843	350,507
営業外収益		
受取利息	1,405	1,027
受取配当金	26,118	30,593
その他	21,664	8,953
営業外収益合計	49,188	40,574
営業外費用		
支払利息	1,441	1,974
為替差損	6,771	8,682
その他	—	0
営業外費用合計	8,212	10,656
経常利益	381,819	380,425
特別利益		
固定資産売却益	—	78
投資有価証券売却益	8,786	—
特別利益合計	8,786	78
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	491	370
特別損失合計	491	371
税金等調整前四半期純利益	390,114	380,132
法人税、住民税及び事業税	172,421	174,788
法人税等調整額	△58,697	△48,670
法人税等合計	113,724	126,118
少数株主損益調整前四半期純利益	276,389	254,014
少数株主利益	4,025	7,373
四半期純利益	272,364	246,641



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	276,389	254,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△97,445	339,738
為替換算調整勘定	—	△2,107
退職給付に係る調整額	—	8,318
その他の包括利益合計	△97,445	345,949
四半期包括利益	178,944	599,964
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	175,267	592,511
少数株主に係る四半期包括利益	3,677	7,453

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年12月1日至平成26年2月28日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,752,730	1,418,912	1,273,730	5,445,372	—	5,445,372
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	20,035	20,035	△20,035	—
計	2,752,730	1,418,912	1,293,766	5,465,408	△20,035	5,445,372
セグメント利益	111,664	203,874	26,825	342,363	△1,520	340,843

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年2月28日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,709,484	1,759,350	1,299,376	5,768,210	—	5,768,210
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	26,947	26,947	△26,947	—
計	2,709,484	1,759,350	1,326,323	5,795,158	△26,947	5,768,210
セグメント利益	28,345	275,326	52,066	355,738	△5,230	350,507

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に變更しております。

当該変更による当第1四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。